

四銀地域経済研究所について

2025年9月11日



シンクタンクって何だろう？

AIにきいてみた。



【AIは下記のとおり回答】

- シンクタンク（Think Tank）とは、簡単に言えば「頭脳集団」です。
- 社会や経済、政治、技術などの分野における課題を調査・分析し、政策提言や未来予測を行う専門機関のことを指します。

じゃあ、四銀地域経済研究所って
何だろう？



- **四銀地域経済研究所はその名称のとおり、地域の経済シンクタンクです。**
- **よって、所在する高知県を中心に地域経済・産業を調査・分析し、情報発信や政策提言などを行っています。**

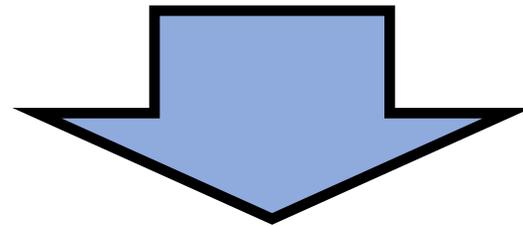




具体的にはどんなことをしているの？



調査・分析した資料や提言など付加価値の高い情報を
①HP・SNSで発信、②出版物の刊行、③講演等対面活動
により、顧客や地域に提供することで



顧客や地域の役に立つシンクタンクを目指しています。

詳しく見てみよう。



① HPやSNSでの情報発信

① 四銀地域経済研究所 HP (フロントページ)



地域と共に
未来を創造する



高知城

新着情報 NEWS

- | | | |
|------------|---------------|-------------------------|
| 2025.08.14 | 出版物 | 四銀経営情報No.194 (2025年8月号) |
| 2025.07.31 | 調査レポート | 高知県の観光施策のポイント |
| 2025.07.31 | 調査レポート | ピックアップレポート 徳島県の経済 |
| 2025.07.16 | 調査レポート | 高知県経済について (講演資料) |
| 2025.07.11 | 調査レポート | 地域を変える! 四国新幹線 |
| 2025.07.11 | 調査レポート | 企業が脱炭素に取り組む意義 |



② 四銀地域経済研究所 HPの内容

- カテゴリー別に、企業情報、出版物、受託業務、調査レポート、資料・統計データの項目により、情報を発信及び提供
- 時系列では、新着情報のコーナーで、直近半年程度の情報を新しいものから順に掲載

◆ 最近の主な調査レポート

- 土佐の「おきやく」2025
経済波及効果20億9,431万円
- 地域を変える！四国新幹線
- 米国「相互関税」等の影響 その1～3
- ピックアップレポート 徳島県の経済

◇ 調査レポートの例

早春の高知を彩る春の風物詩「土佐のおきゃく」開宴 土佐の「おきゃく」2025 経済波及効果 20億9,431万円

株式会社四銀地域経済研究所
調査部主任研究員 山本 翔太郎

観光客が低迷する早春の名物イベントとしてスタートした土佐の「おきゃく」は、今年で第18回目の通常開催となった。2025年3月1日（土）～9日（日）の9日間、高知市中心商店街を中心に、宴（うたげ）、ラリー、市（マーケット）、音楽・踊り、アート&カルチャー、スポーツなど40を超えるイベントで賑わった。



◆ 最近の主な統計等調査

- 高知県内企業の景況調査（2025年4～6月期）
〔四半期に一回実施〕
- 2025年 高知県内企業の賃上げ調査
〔年一回実施〕（2025年5～6月実施）
- 米国「相互関税」等の影響に関する高知県内企業
へのアンケート調査〔臨時〕（2025年5～6月実施）

◇ 統計等調査の例

2025年 高知県内企業の賃上げ調査（2025年5～6月実施）

2025年 高知県内企業の賃上げ調査

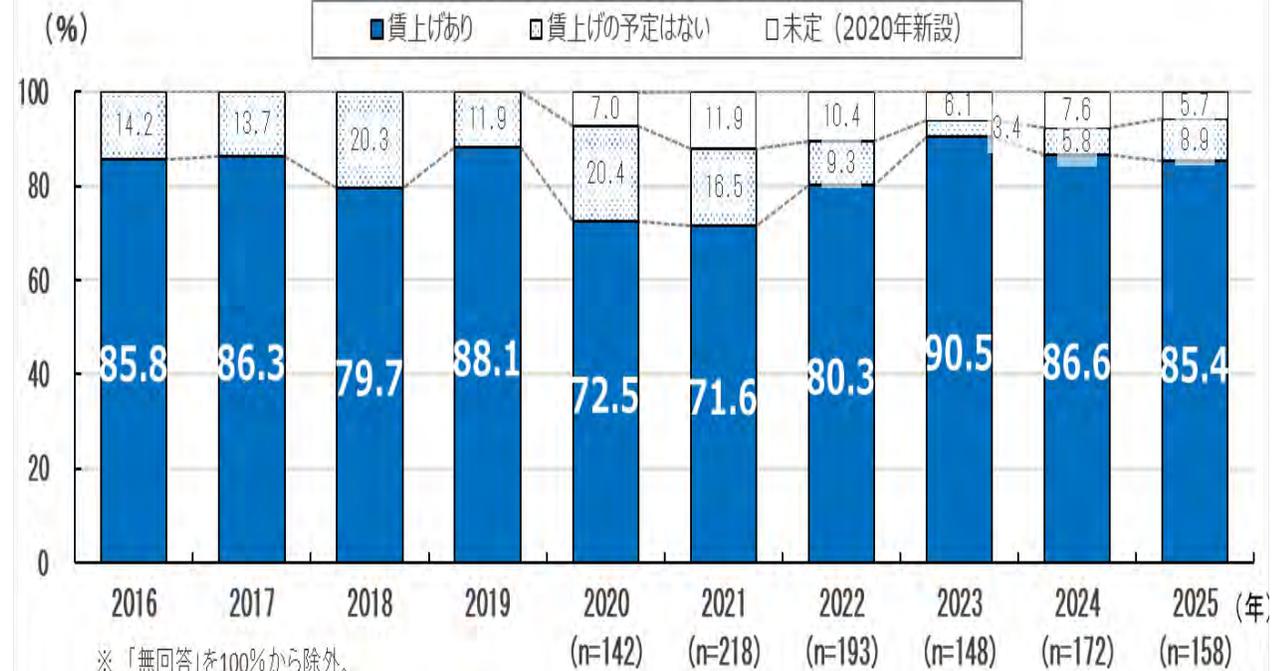
2025年7月
株式会社 四銀地域経済研究所

Summary

- 正社員の賃上げ（定期昇給、ベースアップ、賞与・一時金のいずれかまたはすべて。以下同じ）を実施した企業の割合は、昨年の86.6%から1.2ポイント減少し85.4%となった。2016年の調査開始以降、最も高い数値となった2023年の90.5%に比べると5.1ポイント減少した。
- 非正規社員の賃上げを実施した企業の割合は、昨年の60.9%から1.0ポイント増加し61.9%となった。2016年の調査開始以降、2番目に高い数値となった。
- 正社員の定期昇給、ベースアップ引き上げ額は、7千円以上10千円未満が24.0%で最も多い。また、非正規社員の時給引き上げ額は、30円以上50円未満が32.6%で最も多い。
- 賃上げの理由としては「社員のモチベーション向上」が71.7%で最も多く、次いで58.7%の企業が「採用・人材の確保」と回答した。続いて「物価上昇を考慮」が4年連続の増加で58.0%となった。
- 今年の賃上げについて概括すれば、米トランプ政権の「相互関税」の行方に加えて、原材料価格高騰や物価高の継続など、今後の経済状況が不透明ななかでも、社員のモチベーション向上や人材確保、生活防衛のため、8割以上の企業が正社員の賃上げを実施した。一方、小規模事業者を中心に、賃上げを実施できない企業の割合が増加するなど、昨年に続き事業規模による企業間格差が拡大した。

正社員の賃上げ（定期昇給、ベースアップ、賞与・一時金等含む）

【全産業】正社員の賃上げ 推移



② 出版物の刊行

◆ 四銀経営情報（出版物）の最新号（2025年8月号）

四銀 経営情報

Shigin Management Information

8

2025
No.194

企業訪問 トップに聞く
「飛耳長目」 第61回 株式会社 イシイ
代表取締役社長 竹内 正博 氏

寄稿 やなせたかしの故郷に建つ 心がはずみ、あたたまる美術館
公益財団法人 やなせたかし記念アンパンマンミュージアム 振興財団

調査 土佐の「おきゃく」2025 経済波及効果20億9,431万円
株式会社四国地域経済研究所 主任研究員 山本 翔太郎





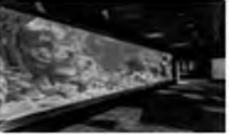


四銀 経営情報

2025
No.194

8

目次	内 容
1	企業訪問 トップに聞く「飛耳長目」 第61回 株式会社 イシイ <small>代表取締役社長 竹内 正博 氏</small>
8	寄稿 やなせたかしの故郷に建つ 心がはずみ、あたたまる美術館 <small>公益財団法人 やなせたかし記念アンパンマンミュージアム 振興財団</small>
16	調査 土佐の「おきゃく」2025 経済波及効果20億9,431万円 <small>株式会社四国地域経済研究所 主任研究員 山本 翔太郎</small>
38	調査 経済・産業を読み解く!ピックアップレポートVol.2 高知県の経済 <small>四国銀行地域イノベーション部/四国地域経済研究所 特別研究員 多賀 弘顕 四国地域経済研究所 主任研究員 山本 翔太郎 四国地域経済研究所 主任研究員 森下 和佳奈</small>
76	調査 第169回 高知県内企業の景況調査
86	調査 2025年 高知県内企業の買上げ調査
経済動向	
92	……国内経済
94	……四国経済
96	……高知経済
99	……徳島経済
経済日誌	
104	…… (国内・海外)
105	…… (高知県内)



高知県立 足摺海洋館 SATOUMI
(写真提供：高知経済地政課)

◇ 最新号（2025年8月号）の主な内容

- 企業訪問トップに聞く 飛耳長目：株式会社イシイ
- 寄稿：やなせたかしの故郷に建つ、心がはずみ、あたたまる美術館（公益財団法人 やなせたかし記念アンパンマンミュージアム振興財団）
- 調査：土佐の「おきゃく」2025 経済波及効果
20億9,431万円

③ 講演等対面活動

◆ 最近の主な講演等

- 高知県におけるインバウンドの状況と地域活性化（こうち観光ネットワーク）
- 南海トラフ地震臨時情報「巨大地震注意」の地域経済への影響について（市民と専門家が一緒に考える南海トラフ地震対策シンポジウム）
- 産業面から「よさこい」について考えてみる（高知大学）

◇ 講演の例

こうち観光ネットワーク
2025しゃべりば 第1弾

高知県における
インバウンドの
状況と地域活性化

地域とともに未来を創造する
(株)四銀地域経済研究所
代表取締役社長 岩井俊介氏



オンライン
ZOOM

日程

9月8日(月)

時間

19:30~

* 地域との協働・連携

◆ 最近の地域との協働・連携事例

協働・連携の対象	協働・連携の内容
高知県	高知県と四国銀行の包括連携協議会（地域課題等に関し意見交換等を行う会合）において、高知県の要請を受け、県内企業の賃上げ動向を説明
「土佐のおきやく」事務局	「土佐のおきやく」事務局からの依頼により、「土佐のおきやく」の経済効果について調査・分析し公表
高知大学	高知大学からの要望により、「よさこい祭り」の経済効果等について学部生に対して講演

ご清聴ありがとうございました。

**経済・金融等に関する講演等の依頼
がございましたら、下記QRコードに
ある弊社ホームページのお問い合わせ
フォームからご連絡ください。**





地域と共に未来を創造する

(株) 四銀地域経済研究所

〒780-0823 高知市菜園場町1-21

Tel : 088-883-1152 (代表)

Mail : shigincr@crux.ocn.ne.jp